

# 第6学年 特別の教科 道徳 学習指導略案

令和3年6月12日（土）3時間目

6年1組

児童数 32名

授業者 伊佐 和宏

- 1 主題名 「多くの支えに感謝し、それに応える」 感謝（B主として人との関わりに関すること）
- 2 資料名 「土石流の中で救われた命」（東京書籍 あたらしい どうとく）
- 3 ねらい 私たちの生活が、互いの助け合いや協力によって成り立っていることを理解し、感謝する心情を養う。

## 4 授業の流れ

	◆学習活動（○主な発問 ・予想される児童の反応）	・指導上の留意点 ☆評価
導入	◆ 最近感謝した出来事について、思い出す。	・教材と日常のニュースをつなげる。
展開	<p>◆ 「土石流の中で救われた命」を読んで話し合う。</p> <p>○国道に降りた久保田さんはどんな気持ちだったでしょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・早く両親が住む家に行きたい。心配しているだろう。</li> <li>・また土石流が襲ってきたら、どうなるのだろう。</li> </ul> <p>○有村さんが「船が着けそうな岩場に連れて行きます。」と言ったとき久保田さんはどんなことを考えたでしょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分もけがをしているのに、私たちのために必死に活動してくれているすごい。</li> </ul> <p>◎船に乗ったとき、人々は有村さんと前田さんに対して、どんなことを思ったでしょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・私たちが助かったのは、有村さんと前田さんのおかげだ。</li> <li>・最後までみんなを助けようと努力してくれた。本当に立派な人たちだ。</li> </ul> <p>◆ 自分の生活を振り返って考える。</p> <p>○今の自分の生活が、家族やこれまでの多くの人々の支え合いや助け合いで成り立っていると思ったことはありますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・消防士さんに、私達を守ってくれてありがとうと思った。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生後3ヶ月の乳児を抱え、不安でいっぱいな気持ちであることを押さえておく。</li> <li>・自分のことより、人々のことを考えて必死に働いている二人の警察官の気持ちを押さえておく。</li> <li>☆二人に対するみんなの感謝の気持ちに気付くことができたか。</li> <li>・google classroom を活用し、タブレット上で考えを交流させる。</li> <li>☆身近な人々の支えに気づき、感謝の思いを表すことができたか。</li> <li>・少人数で話し合い、それぞれの考えを発表させる。</li> </ul>
終末	◆ 教師の説話を聞く。	・自分達の生活を支えてくれている人々への感謝の気持ちについて確認し、話し合う。

# 第6学年 特別の教科 道徳 学習指導略案

令和3年6月12日（土）3時間目

6年2組

児童数 32名

授業者 河本 美保

- 1 主題名 「多くの支えに感謝し、それに応える」 感謝（B主として人との関わりに関すること）
- 2 資料名 「土石流の中で救われた命」（東京書籍 あたらしい どうとく）
- 3 ねらい 私たちの生活が、互いの助け合いや協力によって成り立っていることを理解し、感謝する心情を養う。

## 4 授業の流れ

	◆学習活動（○主な発問 ・予想される児童の反応）	・指導上の留意点 ☆評価
導入	◆ 最近感謝した出来事について、思い出す。	・教材と日常のニュースをつなげる。
展開	<p>◆ 「土石流の中で救われた命」を読んで話し合う。</p> <p>○国道に降りた久保田さんはどんな気持ちだったでしょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・早く両親が住む家に行きたい。心配しているだろう。</li> <li>・また土石流が襲ってきたら、どうなるのだろう。</li> </ul> <p>○有村さんが「船が着けそうな岩場に連れて行きます。」と言ったとき久保田さんはどんなことを考えたでしょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分もけがをしているのに、私たちのために必死に活動してくれているすごい。</li> </ul> <p>◎船に乗ったとき、人々は有村さんと前田さんに対して、どんなことを思ったでしょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・私たちが助かったのは、有村さんと前田さんのおかげだ。</li> <li>・最後までみんなを助けようと努力してくれた。本当に立派な人たちだ。</li> </ul> <p>◆ 自分の生活を振り返って考える。</p> <p>○今の自分の生活が、家族やこれまでの多くの人々の支え合いや助け合いで成り立っていると思ったことはありますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・消防士さんに、私達を守ってくれてありがとうと思った。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生後3ヶ月の乳児を抱え、不安でいっぱいな気持ちであることを押さえておく。</li> <li>・自分のことより、人々のことを考えて必死に働いている二人の警察官の気持ちを押さえておく。</li> <li>☆二人に対するみんなの感謝の気持ちに気付くことができたか。</li> <li>☆身近な人々の支えに気付き、感謝の思いを表すことができたか。</li> <li>・友達と互いに考えを交流させ、感想を話し合う。</li> </ul>
終末	◆ 教師の説話を聞く。	・自分達の生活を支えてくれている人々への感謝の気持ちについて確認し、話し合う。